

SCK NEWS

認定看護師
インタビューリレー
《第19回》

私が患者となって、 見えてきた看護を実践しています

一看護師を目ざしたきっかけ
は何ですか？

中学生の時、父から「将来、何になりたいの?」と聞かれたことがありましたが、漠然とした考えしか頭に浮かびませんでした。

そんな矢先に父が入院することとなり、病院へ行く機会が増えました。

入院中、父を担当いただいたのが男性看護師で、その当時、看護師は女性の仕事という認識を持っていました。しかし、献身的に父を看護してくださる姿を目の当たりにし、私の考えも一転、看護師を志すこととなりました。

入職当初から手術室配属となり、仕事から疲れて帰宅

したとたん寝てしまう日々が続きましたが、次第に手術看護への魅力を実感していき、気づけば20年以上手術室で勤務していますね。

一忘れられないエピソード
はありますか？

認定看護師試験終了後、体調がすぐれなかったので、検査を受診した結果、緊急手術を受けることとなりました。この時、はじめて私が患者の立場となり、手術に対して、期待や不安な気持ちを実感することとなりました。復帰後、私はこの経験を活かし、患者が手術に対して感じる不安を和らげ、希望を持てるケアを心掛けています。また、治療期間中

でも長期にわたって、皆さまに支えていただいた感謝の気持ちは、今も私の心に刻み込まれています。

一若手看護師に向けて
メッセージをお願いします。

手術室看護師は手術中の患者に様々なケアを施しても、その場で評価してもらえないため、やりがいに繋がりにくいという声を聞くことがあります。

しかし、私たちの仕事は、患者が退院して、従来と変わらない生活を送っていただくための支援をすることだと思っています。患者に直接評価を

本間 一昭 氏

勤医協中央病院(北海道)
手術室放射線内視鏡室 看護主任
手術看護認定看護師11期生
(福井大学2期生)

していただくなくても、私たちが患者のためにできることを最大限行うことが大切だと思っています。

患者のなかには感謝の気持ちを直接伝えてくださる方もいらっしゃいますので励みにしています。辛いこともありますが、頑張っしてほしいと願っています。(聞き手: 谷、重本)

第58回日本人工臓器学会大会 ランチョンセミナー in 高知

「働きがいがあり魅力ある職場」づくりをめざして

2020年11月12日～14日の3日間、第58回日本人工臓器学会大会が高知市内で開催され、3日目にランチョンセミナーを共催いたしました。座長に川崎医科大学総合医療センターの猶本 良夫 病院長、演者は株式会社リブドゥコーポレーション(以下、リブドゥ)代表取締役社長の久住 孝雄による講演を行い、多くの来場者にご参加いただきました。

参加者からは病院における働き方改革への課題認識やマネジメントの重要性について意見が上がり、時代の変化に順応した職場づくりに向けて抱負を語る医師もいらっしゃいました。(中西)



第22回 日本医療マネジメント学会学術総会 展示ブース出展・ ランチョンセミナー共催

2020年10月6日、7日の2日は企業展示会場にて「医療現場の総合ソリューションサービスMORALIS[モラリス]」を展示しました。ブース



には病院経営層の方々が足を運んでくださり、院内課題についてご相談を寄せてい

いただきました。

また、2日目に共催したランチョンセミナーでは、座長に関西看護医療大学の箕浦洋子様、演者に青森県立中央病院の雪田千鶴子様をお招きしてご講演を賜りました。セミナーでは、雪田様が院内データを活用した手術

室での改善活動や手術看護の質の向上に向けて取り組んだ事例をご説明いただき、来場者から好評を博しておりました。リブドゥは今後もさまざまなソリューションサービスを提供し、医療現場の問題・課題解決をサポートいたします。(谷)



TOPIC

Osaka Great Santa Run2020 今年は「おうちでサンタ」 開催決定

「サンタ・ラン」というものをご存じでしょうか？サンタ・ランとはサンタクロースの衣装を着てランニングやウォーキングをするチャリティーイベントです。日本では2009年に大阪で初めて開催されたのをきっかけに現在は全国で様々な活動が広がっており、イベントの収益は病院で病気と闘う子どもたちへのクリスマスプレゼントに充てられています。

今年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、ランイベントが中止となりましたが、おうちに居ながらチャリティー活動に参加できる、「おうちでサンタ」が開催されます。(谷)



Osaka Great Santa Run

※写真は2019年開催されたものになります。
リブドゥは、Osaka Great Santa Runのオフィシャルスポンサーです。

CARE & CURE

超うす 安心パッド

全国で放映中！
新TVCM

くしゃみをした時や、トイレにたどりつけなかった時…尿モレが気になったことはありますか？40歳以上の女性で尿モレ経験がある人は約半分。妊娠や出産をきっかけに有症するケースも。

リブドゥでは、テープ止めタイプやパンツタイプ、パッドなどの大人用紙おむつだけでなく、尿ケア専用品「リフレ超うす安心パッド」も製造・販売しています。

リフレ超うす安心パッドは、独自技術の超うす吸収体でうすさはなんと1.3mm～3.5mm。そして、安心の吸収力。さらに、お肌にやさしい弱酸性素材を採用、気になるにおいにはトリプル消臭効果で、つけていないような心地よさを実現しています！

25cc～300ccの豊富なラインナップで、尿モレが気になるシーンや症状にあわせてご使用いただけます。

2020年10月より、デヴィ夫人を起用した新TVCMを全国で放映開始しております。圧倒的なうすさと安心の吸収力を備えた「リフレ超うす安心パッド」を手にしたデヴィ夫人の、驚きの表情に注目です。



超うす安心パッド

検索